

2012年7月26日

日産自動車、2012年度第1四半期決算を発表

- 当第1四半期の営業利益は1,207億円 -

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:カルロス ゴーン)は26日、2012年度第1四半期(4月~6月の3ヵ月間)の決算を発表し、営業利益は、1,207億円(15億USドル、11.7億ユーロ)となりました。

営業利益は前年同期比20%減少しましたが、その要因としては、現在も続く歴史的な円高の影響や、新型車種の投入サイクルの関係により、特に北米で一時的に販売費が増加したことなどが挙げられます。また、東日本大震災によって、業界全体が受けた供給不足の影響が解消されたことで、正常な販売の競争環境に戻ったこともその一因です。

第1四半期のグローバル販売台数は、前年同期比14.6%増の1,210,000台となりました。グローバル市場占有率は0.4ポイント増の5.9%となりました。

社長のカルロス ゴーンは、「日産は第1四半期、厳しいマクロ経済の環境の中でも一定の業績を上げています。日産の革新的なクルマへの需要は今まで同様に高く、さらに今後も魅力的な商品の投入が予定されています。私たちは引き続き、通期業績予想の達成に向けて、着実に前進していきます」と述べました。

第1四半期の売上高は前年同期比2.6%増の2兆1,364億円(266.4億USドル、207.8億ユーロ)となりました。また、経常利益は1,115億円(13.9億USドル、10.8億ユーロ)、当期純利益は723億円(9億USドル、7億ユーロ)となりました。

日産は、第1四半期も、グローバルで商品ラインアップを拡大し、ブランドパワーおよびセールスパワーの強化を目指した中期経営計画「日産パワー88」を遂行してきました。本計画のもと、第1四半期には、米国に「アルティマ」、日本に「NV350キャラバン」を投入しました。

第2四半期以降は、ニッサン、インフィニティ及びヴェヌーシアブランドの主力車種を含めた新型車を相次いで投入していきます。また、日産は、世界の主要な国際空港およびオンラインで、マルチメディアのグローバルブランドキャンペーン「WHAT IF」を開始し、ブランドの認知度を向上させています。このように、商品投入とブランド戦略により、今年度の販売台数の増加を見込んでいます。

以上

注1:本リリース中に記載されている米ドル及びユーロ表記は、便宜上の数値であり、2012年度第1四半期の平均レートである1ドル 80.2円及び1ユーロ 102.8円を使用しています。

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部
Tel: 045-523-5521 (企業)/5553(商品)/5520(IR)
www.nissan-newsroom.com/JP/(プレス情報)
www.nissan-global.com/JP/IR/(IR情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」 0120-315-232(携帯・PHS対応) 9:00-17:00 お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客様対応や品質向上のために記録し活用させていただきます。

	当第1四半期実績 13年3月期	前第1四半期実績 12年3月期	前年度実績 12年3月期
売上高 (注1)	21,364億円 (2.6%)	20,820億円 (1.6%)	94,090億円 (7.2%)
日本	11,047億円 (12.4%)	9,830億円 (5.8%)	47,551億円 (7.5%)
北米	7,549億円 (7.2%)	7,041億円 (9.1%)	33,445億円 (2.3%)
欧州	3,715億円 (12.8%)	4,259億円 (35.3%)	16,801億円 (18.2%)
アジア	5,188億円 (6.1%)	4,892億円 (12.8%)	21,249億円 (11.3%)
その他地域	1,821億円 (30.4%)	1,396億円 (12.2%)	7,192億円 (7.3%)
小計	29,320億円 (6.9%)	27,418億円 (0.6%)	126,238億円 (8.0%)
消去	7,956億円 -	6,598億円 -	32,148億円 -
営業利益 (注1)	1,207億円 (19.7%)	1,504億円 (10.4%)	5,458億円 (1.6%)
日本	359億円 (152.5%)	142億円 (67.2%)	855億円 (11.9%)
北米	312億円 (56.7%)	720億円 (7.8%)	2,101億円 (6.9%)
欧州	50億円 (45.7%)	92億円 (38.6%)	232億円 (36.3%)
アジア	472億円 (0.8%)	476億円 (6.4%)	1,818億円 (6.3%)
その他地域	24億円 (50.3%)	50億円 (52.6%)	255億円 (3.6%)
小計	1,217億円 (17.7%)	1,480億円 (14.5%)	5,261億円 (1.5%)
消去	10億円 -	24億円 -	197億円 -
経常利益	1,115億円 (24.5%)	1,477億円 (4.7%)	5,351億円 (0.5%)
当期(四半期)純利益	723億円 (15.0%)	850億円 (20.3%)	3,414億円 (7.0%)
1株当たり当期(四半期)純利益	17.24円	20.32円	81.67円
潜在株式調整後1株当たり 当期(四半期)純利益	-	-	-
為替レート	80.2円 / US\$ 102.8円 / EUR	81.7円 / US\$ 117.4円 / EUR	79.1円 / US\$ 109.0円 / EUR
設備投資 (注2)	878億円	389億円	4,064億円
減価償却費 (注2)	780億円	932億円	3,344億円
研究開発費	1,043億円	865億円	4,280億円
総資産	110,787億円	105,642億円	110,721億円
純資産	33,951億円	33,359億円	34,500億円
自己資本比率	27.9%	28.4%	28.4%
業績評価	増収減益	増収減益	増収増益

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである。

- (1) 北米...米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州...フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国
- (3) アジア...中国、タイ、インド、台湾他アジア諸国
- (4) その他地域...大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

(注2) 設備投資と償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む。

グローバル販売台数及び生産台数

日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部

	(注1)	(注1)	(注1)
	当第1四半期実績 13年3月期	前第1四半期実績 12年3月期	前年度実績 12年3月期
グローバル販売台数(小売)			
日本 (軽を含む)	141千台 (19.5%)	118千台 (14.7%)	655千台 (9.2%)
北米	339千台 (15.1%)	294千台 (5.9%)	1,404千台 (12.7%)
(内 米国)	255千台 (16.3%)	220千台 (3.5%)	1,080千台 (11.8%)
欧州	167千台 (1.7%)	170千台 (20.9%)	713千台 (17.5%)
アジア	434千台 (15.8%)	375千台 (21.8%)	1,591千台 (21.4%)
(内 中国)	334千台 (12.2%)	298千台 (22.6%)	1,247千台 (21.9%)
その他	129千台 (31.0%)	99千台 (9.8%)	482千台 (14.3%)
計	1,210千台 (14.6%)	1,056千台 (10.6%)	4,845千台 (15.8%)
グローバル生産台数			
日本	270千台 (19.0%)	227千台 (14.8%)	1,199千台 (11.8%)
北米(含 メキシコ)	330千台 (24.8%)	264千台 (4.2%)	1,221千台 (13.7%)
欧州	162千台 (6.7%)	152千台 (13.1%)	647千台 (13.3%)
アジア (注2)	444千台 (16.5%)	381千台 (34.4%)	1,647千台 (20.6%)
その他 (注3)	22千台 (26.2%)	18千台 (24.8%)	83千台 (24.4%)
計	1,228千台 (17.9%)	1,042千台 (9.5%)	4,797千台 (15.6%)

* ()内は対前年同期増減率

(注1) グローバル販売台数(小売)及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1 - 12月ベースの数字。

(注2) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インドの生産台数の合計。尚、CKD分を除く。

(注3) 南アフリカ、ブラジル、エジプトの生産台数の合計。尚、CKD分を除く。

	当第1四半期実績 13年3月期	前第1四半期実績 12年3月期	前年度実績 12年3月期
連結売上台数 (注4)			
日本	137千台 (18.6%)	115千台 (11.0%)	639千台 (11.4%)
海外	903千台 (10.3%)	819千台 (10.0%)	3,817千台 (15.2%)
計	1,040千台 (11.4%)	934千台 (6.9%)	4,456千台 (14.6%)
連結生産台数 (注4)			
日本	270千台 (19.0%)	227千台 (14.8%)	1,199千台 (11.8%)
在外連結子会社	814千台 (16.7%)	697千台 (16.2%)	3,067千台 (14.4%)
計	1,084千台 (17.3%)	924千台 (6.7%)	4,266千台 (13.6%)

(注4) 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである。